

## 農産物の放射能自主検査の取り組みについて

(農) 多古町旬の味産直センター

日頃より多古町旬の味産直センターの野菜・お米をご利用いただきまして、誠に有難うございます。

2011年3月に発生致しました福島原発事故に伴い、国と県は農産物の放射線量検査を実施しております。加えて当センターでも、消費者のみなさんの声にお応えするために、以下のような自主検査を行なっております。

1. 農民連食品分析センターとその他複数の検査機関において、放射能測定器で出荷スタート前に多古町旬の味産直センター産の野菜を全品目検査しております。米については、全生産者の個別検査を行なっております。
2. 当センターでも、放射能測定器が入手できましたので野菜ボックスや市民農園わたしの田んぼ米の製品の検査を毎日出荷前に行なっております。

検査機関での結果は現在のところ、野菜、きのこ、卵、米（玄米で測定、うるち米ともち米の両方を検査済）のいずれも、「検出せず」となっております。「検出せず」とは、放射性物質は測定器では検出できなかった、つまり、ゼロかもしくは測定できないくらいの量ということです。測定限界値はおよそ20ベクレルです。

2011年10月28日